

2021年2月28日

祈りの時

詩篇8篇1～9節

＜ 8 ＞指揮者のために。ギテトの調べに合わせて。

## ダビデの賛歌

8:1 私たちの主、【主】よ。あなたの御名は全地にわたり、なんと力強いことでしょう。あなたのご威光は天でたたえられています。

8:2 あなたは幼子と乳飲み子たちの口によって、力を打ち建てられました。それは、あなたに敵対する者のため、敵と復讐する者とをしずめるためでした。

8:3 あなたの指のわざである天を見、あなたが整えられた月や星を見ますのに、

8:4 人とは、何者なのでしょう。あなたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。

8:5 あなたは、人を、神よりいくらか劣るものとし、これに栄光と誉れの冠をかぶらせました。

8:6 あなたの御手の多くのわざを人に治めさせ、万物を彼の足の下に置かれました。

8:7 すべて、羊も牛も、また、野の獣も、

8:8 空の鳥、海の魚、海路を通うものも。

8:9 私たちの主、【主】よ。あなたの御名は全地に  
わたり、なんと力強いことでしょう。

1 詩篇8篇は神様の悠久さ、神様の創造の御業の偉大さと、被造物である人間の小ささのコントラストが描かれています。私たち人間は小さな小さな存在であります。その小さな者に永遠無限の神様は目を留めて慈しんでいてくださいます。小さな無力な私たちを見守ってくださる大いなる神様をあがめほめたたえましょう。

2 1～4節を読みましょう。1～2節、3～4節がリフレインのように繰り返されています。1節と3節で神様の偉大さが歌われています。大自然を創造され、今も御手で治めておられる偉大な神様が、幼子、乳飲み子に等しい小さな無力な私たちに目を留め、力を与え、口に主をほめる賛美を与えてくださいました。自分の無力さ、小ささに卑下悲観しないで、力においても愛においても偉大な神様を力いっぱい心から賛美しましょう。

3 5～8節を読みましょう。私たち人間は神様から見て小さいだけでなく欠けのある罪人であります。その欠けある者に栄光と誉れの冠をかぶらせてくださり、御手の業を人間に治める、管理をゆだねてくださいました。私たちの身体、持ち物、お金、賜物、経験、時間、これらを神様の栄光のために治め活用することを主は願っておられます。私たちに委ねられたこれらのものをよく治めることができるように祈りましょう。

4 最後に9節を味わいましょう。「あなたの御名は全地にわたり、なんと力強いことでしょう。」神様の御名、御力、栄光、導きが満ちていると詩篇の記者は歌っています。私たちの信仰の眼、霊の眼が開かれて、私たちの周りに現れている主の栄光を見て主をほめたたえましょう。

2021年2月最後の主の日の礼拝です。

大地は春の芽生えの準備をしています。

冬枯れの木の枝も色づき始めています。

4週間後3月28日は棕櫚の日曜日、その週は受難週、4月4日はイースターです。

試練、苦難の後、イエス様は力強く死から復活されました。今、苦難の中におられる方々がイエス様の復活の力によって歩まれるように祈りましょう。

今日は教会総会が行われます。  
来月は団体総会も行われます。  
主からのビジョンが与えられるように。  
それぞれの奉仕者が主の恵みによって  
良き働きができるように祈りましょう。  
主にある知恵で今年も豊かな  
歩みができるように。

礼拝、その他の集会が  
祝福されるように祈りましょう。

リモートで礼拝を守っておられる方々が祝福される  
ように祈りましょう。

入学卒業進学就職など変化の季節です。

家族、子供たち、友のことを覚えて、

主の道が開かれるよう祈りましょう。

空手教室も始まりました。

講師の朱達基先生のため、参加者のため、

安全のために祈りましょう。

教会学校が祝福されよう祈りましょう。

一人一人の仕事、経済が守られ祝福される

ように。この一週間元気に守られ、

又来週元気に主を礼拝できるように。

主の祈り

天にまします我らの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国を来たらせたまえ  
御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく  
我らの罪をも赦したまえ  
我らを試みにあわせず  
悪より救いだしたまえ  
国と力と栄えとは  
限りなく汝のものなればなりアーメン